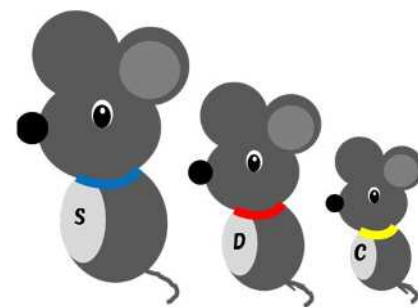


オンラインで参加の皆さまへお願い

- 表示名を「お名前／団体（あれば）」に変更
例：所属のある方 深谷／中原区役所
所属の無い方 田中

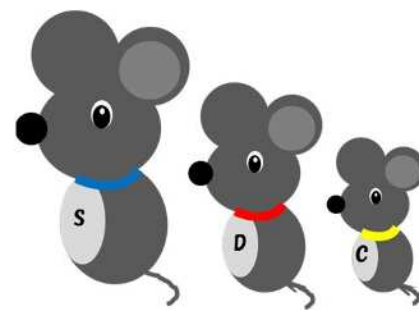
※やり方の分からない方はお声をかけてください。

- ミュートでお願いします。
- 可能な限りカメラをオンで御参加ください



御参加の皆さまへ

- 会場・オンラインともに記録用に録画・録音を行っておりますのでご了解ください。今後広報等で利用する場合がありますので利用不可の方は区役所職員へお申し出ください。



中原区ソーシャルデザインセンター準備会

令和4年9月15日（木）

中原区を知りたい

情報発信したい

仲間とつながりたい

地域課題にチャレンジしたい



本日の流れ

0. SDC自由研究について
1. 中原区SDCの第一回目YORIAIの内容について
(当日のプログラム案、SDC運営骨子、宣伝広告、自己紹介カード)
2. 各グループ状況報告
3. 中原区民祭について
4. その他 (時間が余れば交流タイム等)

0. SDC自由研究について

SDC (中原区ソーシャルデザインセンター)

活動について

5-1 中谷 悠人

1 動機



大勢で何の活動も
したいけれど、
役に立たない
→
えらな! 地域に
貢献しよう!

2021年3月 かわさき観光愛研
(小3)

よさ決¹がめてて研究とは

- 川崎市観光振興協議会により
2017年 から始まる ぶらり地検定
- 川崎市の歴史、経済、文化などに関する
分野から出題
- 会場名は「川崎観光大使」が1冊生
誕させた

2021年4月 長年寺会場
(小4)

しかし...

新型コロナウイルスの影響で多くの活動が中止に...



何か地域の役に立てる場所はないか探していたとこ

SDC (中原区ソーシャルデザインセンター)に出会い

1年間にわたって活動を続けてきました。

この研究を通じて、SDCの活動を振りかえり、よい

地域活動にするために、「ほくは何ができるか」を

もう一度考えたいと思ったからです。

SDC!



2. 調べ方

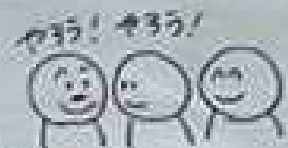
- ① 今までの会議などで配布されたSDCの資料をもとに活動の様子や経過をまとめる。
- ② 検討会(2017年10月〜)で参加者のみなさんに質問する。
 1. 14回の活動を通じて感じたこと。
 2. ほかの事例(なかやなど)に気づいたこと。

3. SDC(中原区ソーシャルデザインセンター)のまとめ

① SDCとは

地域で新しい活動や価値を生み出す装置
(プラットフォーム) 川崎市内のそれぞれの区が取り組んでいる。

- | | | |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動の装置 ・地域主体 ・資源持ち寄り ・自主財源 | × | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動 ・行政 ・補助金 ・活動場所 |
|---|---|---|



② 活動の経過について

- ・ 区民説明会 (7月16日 39名)
- ・ 意見交換会 (8月20日 ~ 12月17日 計5回 延々94人)
- ・ 検討会 (1月29日 ~ 3月12日 計5回 延々60人)



ほくほく、参加が容易です
Zoomから参加していました。
大人の入り前で自分の意見を言うのは、とても
緊張しましたが、おなこと一緒に話せば
声をかき立てることができて良かったです。

日常の意見交換はSlackです

③ 現在の活動「YORIAI」を学校に例えると



ほくほく、「なかほら空探し隊」グループです。
中原区にある様々な魅力、役に立つモノ・ヒト・コトをさがし
宝の地図を作っています。

4. みんなの声 (2022.8.17. SDC創出準備会)

- 1年間の活動を振り返って
- ほくたち子供に伝えたいこと

1年間の活動を振り返って

SDCの活動は、「地域活動を支援する」という少し分かりにくい取組みですが、皆さんにご協力いただきここまで検討を進めていくことができました。

報酬などではなく、ゼロからのスタートでここまで具体的な形にできたのは、地域のおなさんのアイデア、意欲、情熱のおかげです。職員という立場をこえて、中原区に関わるものとして、嬉しく思っています。

ほくたち子供に伝えたいこと

小学生という立場から一生懸命に中谷君が発言してくれて私たち大人はすごく勉強になりました。

SDCは、どんな人でも参加できますから、これからも、自分ができるはいいで聞ってくれたら嬉しいです。

中原区役所まちづくり推進部

企画課担当係長

深谷英司さん



1年間の活動を振り返って

こゝ中原区はひとつの区でも20万人以上の
たくさんの方がくらしています。

みんなが奇せになり、すごしやすい街を
どうやって作るかを考えるのが「SDC」だと思います。

また、これだけたくさんの方が集まっていると、
決めるまでに時間がかかることもありますが、
「同じ気持ちで」「同じ方向」を目指し、そんな1年間
だったと思います。

○ ほかたち子供に伝えたいこと

「中原区をいい街にしたい」と思っている大人が
たくさんいるんだ」ということを知ってほしいです。

また、大人も子供も関係なく、みんなを協力して
良くなっていく「地域への責任」があるのかなと
思います。みなさんも、年齢かんけいなく、
自分のできることをみつけて取組んでくれたら
うれしいです。

竹井 翁さん

- ・ 井田地区町内会長
- ・ 寺子屋井田の文任委員長



1年間の活動を振り返って
ここ中谷区で生まれた子供たちは、ここが「ふるさと」
になります。みんなが大人になった時に、愛着を
もってもらえるように、遠くに引越ししても、また
帰りたと思う「ふるさと」にしたいと思って
1年間活動してきました。

ほくたち子供に伝えたいこと

このSDCを作りあげることには、広い意味で
未来の中谷君たちのより良い未来と「ふるさと」作り
につながっています。

私たち大人も頑張りましょう、これからも見守って
下さいね。

きやまりん

横井史恵さん

子ども哲学カフェ

「コスギア-トラ-万代リカ」地

実行委員長



・ 1年間の活動を振り返って

私は、今回が2度目のSDCなので、詳しくは分かりませんが、SDCの役割は、

「地域のつながり、人と人とのつながりを
持たせること」だと思います。

小学校では、去年一昨年とコロナがあって、
クラスのお友達と会えない時期もありましたよね。

そういった背景も含めて今は地域のつながりが
うまく保たれているので、もう一度広いつながりを
持たせるにはどうすれば良いか模索するなかで、
SDCの活動があるのかなと思います。

・ ほくたち子供に伝えたいこと

小学校や中学校のお友達ほど地元ふるさとの
友達を増やして、一生続く友達関係を
築けると良いですね。

高馬卓史さん



・1年間の活動を振り返って

この1年間の活動を通して 新たな出会いがありました。中谷君が「まきまきキッズ」に会いに来てくれた時はとても嬉しかったです。

SDCでは様々な「行ける場所」を作っています。いろいろな人がいろいろな場所で出会えるようにみんなの願いをこめて活動しています。

5. 発見したこと

まきまきキッズ代表
向西 竜子さん



1. まくは、1年間してきたSDCの活動を

自由研究をふり返ってみて、いろいろな人がSDCに関わっていて地域活動ができるんだとわかりました。そもそも、SDCは区や行政からの援助を受けずに活動しているので、限りある資源の中でも様々な活動をして、区民同士に「つながり」を作るのはSDCだからこそその役割だと改めて感じました。また、中原区SDCに小学生で参加しているのはイメだけでお大人から高齢者、子供でも参加できるので、中原区SDCよりたくさんの方に広まてほしいです。

1. 中原区SDCの第一回目YORIAIの内容について

① 当日のプログラム案について

- 運営骨子の説明_目的、開催日程、開催内容、参加のガイドラインなど
- 各グループ紹介
- 交流タイム

○中原区SDC

第1回YORIAI(定例会)

日時：令和4年10月19日(水) 18:30～

会場：中原区役所・オンライン

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって開催方法が変更になる場合があります。

中原区SDCとは？

Social Design Center

中原区ゆかりの団体・個人・行政の集まりで、
将来的に団体化を目指しています。

何のために活動するの？

参加メンバーの **①生きがいの発見** **②新しい価値の創出** **③抱えた課題のクリア** に貢献します。

何ができるの？

**①「YORIAI」で
仲間づくりができる！**

**②やりたいことの提案が
できる！**

③情報発信ができる！

中原区SDCメンバーによる定例の交流・共有・提案の場です。

【開催】偶数月第三水曜日 18:30- 奇数月第二土曜日 10:00-

【内容】第一部：YORIAI企画_30分-1時間

第二部：各チーム報告_15分

第三部：ネットワーキング_1時間

※ トータル約2時間 途中退出・中途参加OK

【場所】中原区役所会議室

<参加について>

【資格】中原区に何らかゆかりがあれば広くOK
政治・宗教・(過度な) 営利活動はNG

【方法】①右のQRコードからSlackに登録

②YORIAI (月一回開催) への参加

【発展】①分科会 (テーマ別チーム) への参加

②YORIAI/分科会への企画提案・実施

③中原区SDCの運営など



<ルール>

- ① 来るもの歓迎 総員で、去るもの追わず また来てね
- ② 幅広い年代がまんべんなく参加できる集まりを目指す
- ③ 手弁当で、各々がやれることをやれる範囲で精一杯やる
- ④ 奪い合えば足らぬ、分け合えば余る みんなで分担しよう
- ⑤ 議論では意見の否定を避け、明るく元気に前向きに

②SDC運営骨子について

中原区SDC_運営骨子

1	YORIAIについて	開催頻度	偶数月第三水曜日 18:30- / 奇数月第二土曜日 10:00-
		内容	第一部: YORIAI企画_30分-1時間 第二部: 各チームからの報告_15分程度 第三部: フリーネットワーキング_1時間程度 ※ トータル2時間 ※ 途中退出・中途参加OK
		運営	・企画/司会 やってみたい人 or 各グループ持ち回り(1-2名) ・コーディネート(議題/進捗管理) 中原区役所/運営T
		手順	①10月までに、2-4回目までのテーマ・司会を決定 ②年内に、4回目以降を決定 ✓ 第一部の最後に検討の時間を取り決定 ✓ その後、常に2回分くらいはストックしたい ③バックアップとして、運営Tにてテーマ案を模索
		場所	中原区役所会議室
		目的	中原区に所縁のある団体・個人・行政が、相互につながることで、生きがいの発見・新しい価値の創出・認識している課題の達成が果たされる ⇒そのための場所/母体となるのが中原SDC内“YORIAI”
		発案	何かやりたいことがある人は、YORIAIのネットワーキングで提案
2	イベント/やりたいことについて	受け手	・YORIAI参加メンバが、受け止めて検討 ・YORIAI参加メンバが、しかるべき人につなぐ ・なんともしようのないものまで何とかしようとする必要はない 手弁当でやれることを精一杯やる、で充分
		実施	・中原SDC自体は、個別のイベントの主催にはならない ・都度、実行委員会方式で実現 ・必要十分な資金を集め、余ったら募金/寄付で完結
		メンバ	・中原区に何らか所縁のある団体/個人なら広く可 ・Slackに登録することでメンバと認識 ※ ①積極参加、②登録のみの消極参加のいずれもあると認識 ※ ③登録なき人も中原区SDC/YORIAIへの参加は可能 中原区SDCと継続的/組織的な関わりができない
3	中原区SDCについて	参加	・興味のあるチームのチャンネルに参加 (#07 運営T/宝探しT/交流会T/課題チャレT) ・各チームのやり取り、分科会に参加 ・月一度のYORIAIに参加
		場所	シスタームーン・おおきな木・PC武蔵小杉MSTカンファなど
		ルール	①来るもの歓迎 総員で、去るもの追わず また来てね ②幅広い年代がまんべんなく参加できる集まりを目指す ③手弁当ベースで、各々がやれることをやれる範囲で精一杯やる ④議論では意見の否定を避け、明るく元気に前向きに ⑤メンバをリスペクトし、話をよく聞く
		目的(再掲)	中原区に所縁のある団体・個人・行政が、相互につながることで、生きがいの発見・新しい価値の創出・認識している課題の達成が果たされる ⇒そのための場所/母体となるのが中原SDC内“YORIAI”

③ 広告宣伝について

- ・ SDCチラシ案紹介、作成依頼
- ・ メディア露出についてのご案内 –
区から（市政だより、NMN、ごえん楽市パネル出展等）
その他皆さんからあれば

あなたのやりたい！で このまちを 元気にしよう！

～こんな思いをお持ちの方へ～

- ・仲間づくりがしたい
- ・やりたいことの提案がしたい
- ・情報発信がしたい

詳細は区HPを
ご覧ください



中原区ソーシャルデザインセンター第1回YORIAI(定例会)

ソーシャルデザインセンター

Q 中原区SDCとは？

A

地域主体のつながりを作るために
月1回の定例会やさまざまな取り
組みを行っています。

活動内容

- YORIAI(定例会)
- 課題チャレンジ
※市民活動を行ううえでの課題に取り組む
- なかはら宝さがし隊
※地域の資源や魅力を探し宝の地図を作る
- 交流会
- その他
※仲間づくり、中原区のメディアと連携した
情報発信など

地域の方々が主体で
こんな活動を
行います！



参加方法

- ①会場で参加
- ②オンラインで参加 / zoomで配信します
ミーティングID : 000 0000 0000
パスコード : 000000

開催日時

令和4年10月19日(水) 18:30-20:00

会場

中原区役所 5階 503会議室

問い合わせ

中原区役所企画課

電話 : 044-744-3149 (平日8:30-17:00)

FAX : 044-744-3349

メール ; 65kikaku@city.kawasaki.jp

新型コロナウイルス感染拡大状況によりイベント内容が変更になる場合があります。

こ
し
し
は
り
ア
ル
で
楽
し
い

入場無料
一部の企画では材料費などを実費でいただく場合があります

かわさきの市民活動を知って・体験して・応援

パフォーマンス
企画(体験や創作)
マルシェ(販売)
パネル展示
動画で活動紹介

つなぐるマルシェ

出展は65団体

主催者企画「かわさきの農と食と市民活動」

開催日時
10月1日(土)
10:30~15:30

会場
中原市民館
かわさき市民活動センター
川崎市中原区新丸子東3-1100-12

10時30分のオープニングゲストはGABU

Go!

Let's go!

Go!



問い合わせ ● 公益財団法人 かわさき市民活動センター
電話 044(430)5566 FAX 044(430)5577
メール suisin@kawasaki-shiminkatsudo.or.jp



ごえん楽市 特設サイト
http://www2.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/volunt/katudo_shirou/rakuichi/2022/

※来場時にはマスク着用をお願いします。体調がすぐれない方、体温が37.5℃以上の方は入場をお控えください。
※1階入り口に、検温機と消毒薬を設置しますので入場時にご協力ください。
※駐車場、駐輪場の数が少ないため、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。路上駐車・駐輪はご遠慮ください。

主催 ● 公益財団法人かわさき市民活動センター 後援 ● 川崎市 / 川崎市教育委員会 / 神奈川新聞社



出展団体一覧 (50音順)

NPO法人ILC-Culture
認定NPO法人アクト川崎
EM普及活動研究会
うつ病支援の会あさお
SNG児童家庭支援センター
SL防災ボランティアネットワークかわさき
NECプロボノ倶楽部
NGO外反母趾研究会
沖縄の映画を観よう!かわさき
オレンジ会 (行政書士による任意団体)
音楽ボランティアグループ Lilu (リル)
音訳ボランティア みやまえエコー
桂~新生児の肌着をつくる会~
かながわカウンセリング研究会
(一社) 神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会
(一社) カノンパートナーズ
川崎エスペラント会
川崎から日本軍「慰安婦」問題の解決を求める市民の会
かわさきこども食堂ネットワーク
川崎市アマチュア無線情報ネットワーク
かわさきJプロジェクト+
(公財) 川崎市生涯学習財団
川崎シニアネット
認定NPO法人かわさき市民アカデミー
かわさき市民後見をすすめる会
認定NPO法人かわさき創造プロジェクト
川崎地域エネルギー市民協議会
川崎中原の空襲・戦災を記録する会
川崎の男女共同社会をすすめる会
かわさきハワイアンフェスティバル実行委員会
川崎不登校・ひきこもり親の会ネットワーク
川崎フューチャー・ネットワーク
かわさきミュージックチャレンジ

傾聴わた雲
原水爆禁止中原区協議会
(公財) 現代人形劇センター
Coaクラブ
さいわい加瀬山の会
NPO法人幸区盛り上げ隊
NPO法人シェアドッグスクール
ジェンクロス・カワサキ
市民福祉事業センター・かわさき
16mm映写機の会
生涯学習相談ルーム「アスク」
しるこもるげん
新百合ヶ丘鉄道模型クラブ
セカンドライフ支援研究会
NPO法人セルフ・カウンセリング普及協会
NPO法人SoELa
(一社) Thoughtful Gift
NICE (Nakahara inclusive community evaluation)
中原運動普及推進員の会
中原区食生活改善推進員連絡協議会
なかはらミュージカル実行委員会
NPO法人 なかよしの花
なないろほたる
ニッポン・アクティブライフ・クラブ (ナルク川崎)
NPO法人PSV JAPAN
フクシマを忘れない会
認定NPO法人 フリースペースたまりば
ふるさとファーマーズ
フロンティアまっこうほう体操
ベビーキルトかわさき
みやまえ・東部62部隊を語り継ぐ会
リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会



日時

2022年10月1日(土) 10:30~15:30

* オープニングイベントは10時30分スタート

会場

中原市民館/かわさき市民活動センター

川崎市中原区新丸子東3-1100-12

主催・問合せ



公益財団法人 かわさき市民活動センター
〒211-0004 川崎市中原区新丸子東 3-1100-12

電話 044(430)5566 FAX 044(430)5577
メール suisin@kawasaki-shiminkatsudo.or.jp



ごえん楽市 特設サイト

http://www2.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/volunt/katudo_shirou/rakuichi/2022/



④ 自己紹介カード作成依頼

自己紹介カード

ご自身の象徴する
写真やロゴを
貼り付けてください

趣味



モットー



得意なこと



将来の夢



色々
見てみたい

何かに参加
してみたい

何か自分で
やってみたい

すでに活動
していて
仲間募集



● 名前 名前_ふりがな

● 出身地 ● ● ● ●

● 所属 ● ● ● ●

フリースペース

写真、SNSアカウント紹介などご自由にお使いください。
広く余った場合は上に拡大していただいてもかまいません。

自己紹介カード



- 名前 一瀬俊孝_いちせとしか
- 出身地 京都府南丹市八木町
- 所属 不動産会社社員
中原区在住市民

趣味

能楽鑑賞
読書

モットー

明るく元気に
前向きに

得意なこと

考えること

将来の夢

街づくりへの貢献

色々
見てみたい

何かに参加
してみたい

何か自分で
やってみたい

すでに活動
していて
仲間募集

・就職で関東に出てきてから20年ほど経ちますが、ここ最近、地域活動に参加してはじめて中原区が「地元」になり、日々が充実しています

・地元のニュースを書込んで、ローカルメディアに取り上げて
もらいましょう
“超”ローカルかわら版 を管理しています



2. 各グループの状況報告

企画の発表

YORIAI（定例会）

課題チャレンジグループ

一瀬さん

課題チャレンジグループ

企画名：【Wish / Skill 棚卸ワークショップ】

テーマ	地域で活動する団体にとって課題となっている“ヒトの確保”に貢献
内容	ワークショップを通じた、個々人のやりたい/できるの見える化
場所	PC武蔵小杉MSTカンファレンスルームほか
頻度	四半期～半期に一回
その他	本来、2時間×5回程度の講座の導入WS 物足りない人には十分対応可能

・本ワークショップの趣旨

職場でも家庭でもない、サードプレイスとしての「地域社会」で活躍する人財になろう！
あなたの“やりたい”と“できる”を見える化し、地域のニーズとのマッチングにつなげます

・参加のルール

- ✓ グループワークでは、参加者をリスペクトし、その方を肯定・後押しする発言をします
相手の意見の否定はご法度です
- ✓ 湧き出してくるアイデアは、どんどんあふれるがままにしてください
ファシリテーターがコントロールします
- ✓ QSPシートは事前にお目通しいただいて構いませんが、頭をひねって埋める必要はありません
当日設ける時間でご記載ください

**さあ、あなたとその仲間たちが、あなた自身のテーマと
あなたの持つ力を知る、2時間の旅に出かけましょう**

0. まずは簡単に自己紹介から

●QSP具現化ワーク・シート●

QSP=クイック スモール プラン(初めから大きなプランに挑戦するのではなく、
まずは、すぐに、小さく始められるプランを実現し、徐々に大きなプランに仕上げていくスキーム)

1. 自分のリソースの確認 (あなたの「好き」「情熱」「ウイッシュ」などは何か。同時に「スキル」の棚卸も)
まずは、思いつくまま記入する<拡散>
次に、拡散したウイッシュの中から、「強い」「熱い」思いを、二つに絞ってください。<選択>

<拡散>

<選択>

2. 上記1.で抽出した「自分のリソース」の提供方法（仕事の形）（才能の活用方法）

まず、自分の情熱をどのような形で提供したいのかを検討/明確化する

✓抽出、選択したリソースを使い、参考までに用意した、下記10プランに当てはめ検討してみる
（参考までに、難易度を二つに分けている）

当てはめてみて、そのプランを自分なりに拡大させられるイメージができるか？否か？

このプランであれば、自分としても「自信」を持って提供できる、継続して提供できる、そんな「視点」で、プランの内容を膨らませる

膨らませることができないプランであれば、とりあえずペンディングにしておく

✓ここでは、最終的に、一つの「プラン」に選択/確定する必要はない

並行して、あるいは、段階的に形にすることができる可能性がある

とにかく、自分なりの「可能性」をまず、「認識」「把握」することが重要

✓ただ、プラン実現の優先順位を想定しておく

<ベーシック フレームワーク：Wish/Skillだけで展開可能>

考える視点	リソースの提供案
1.好きなことを「する」	
2.好きなことを「書く」	
3.好きなことを「人に話す」	
4.好きなことを「広げる」	
5.好きなことを「教える」	

いかがでしたか？

たったこれだけのワークですが、懐かしい自分に出会え、また一緒にワークに参加した仲間たちの、新しい一面が垣間見えたかと思います

<次なる一歩>

- ✓ さっそく自分のリソースを使ってみたい ⇒ ①課題チャレンジGが、ストックする企画をやってみませんか？
②宝探しGと一緒に、リソースの使い先を見つけてみませんか？
- ✓ もっと仲間たちをよく知ってみたい ⇒ 交流会Gに参加して、もっと仲良くなってみませんか？
- ✓ 棚卸と検討を深め、自分で事業化したい ⇒ 講師：葉倉さんとアドバンスドFWに取り組んでみませんか？

That's one small step for (a) man, one giant leap for mankind.

<アドバンスド フレームワーク：Wish/Skill “+ α” が必要>

考える視点	リソースの提供案
1.好きなことを「グッズにする」	
2.好きなことを「売る」	
3.好きなことを「組み合わせる」	
4.好きなことをやっている人を「プロデュースする」	
5.好きなことをやっている人に「サービスを提供する」	

課題チャレンジグループ

企画名：【価値観探求ワークショップ】

テーマ	地域で活動する団体にとって課題となっている“ヒトの確保”に貢献
内容	ゲーム形式で自身の価値観を探求
場所	中原区区役所_YORIAI内で実施（仮
頻度	年に一回（仮
その他	WS実施：永崎さん 企画運営協力者募集！

課題チャレンジグループ

企画名：【プロボノ対談】

テーマ	職能を活かし社会課題に取り組む“プロボノ”について知る
内容	プロボノを行っている方々による対談、聴講者からの質疑応答
場所	中原区区役所_YORIAI内で実施（仮
頻度	年に一回（仮
その他	登壇：かっぱ隊長・麻生区よしださんほか 企画運営協力者募集！

課題チャレンジグループ

企画名：【里山作業 @ 長瀬緑地】

テーマ	①野外ワークショップ開催場所としての“場の確保”に貢献 ②都会の子供たちへの自然体験提供という“ヒトの育成”に貢献
内容	これから構想する新規企画 まずは状況確認・ゴミ拾いなど
場所	長瀬緑地。矢上川沿いの「ひとみ座」前の道路あたり集合 https://hitomiza.com/access
頻度	月に一回？初回は10/1（土）9時から
その他	準備：軍手・長靴・長袖・長ズボン・虫除け メンバ：すでに6名参加。引き続き募集中！

長瀬緑地（ひとみ座裏の秘境）

- ・ 白い大蛇の住む大銀杏と
 毘沙門天を祀る祠



- ・ 竹井さんとじょ子
 ゴミや折れた枝など手の入れがいあり



課題チャレンジグループ

企画名：【井田山 YORUBEの会（秋の夜長）】

テーマ	①野外ワークショップ開催場所としての“場の確保”に貢献 ②都会の子供たちへの自然体験提供という“ヒトの育成”に貢献
内容	井田山で秋の夜長を過ごす 雑談ほか企画募集中
場所	井田山
頻度	四半期に一回（仮。次回は10/8（土）9（日）10（月/祝）のどこか
その他	主催：竹井さん・一瀬 企画運営協力者募集！

・得たこと

- ✓ 意外にも、多くの親子が網を持って昆虫取りに
⇒ 陣取る場所として、より適切な所を模索したい
⇒ 継続すると、彼らとも交流が生まれるかも
- ✓ 自然の中に身を置くだけで、身体が整う感覚
⇒ 夕暮れを待つ、虫の声を聞く、朝ぼらけに珈琲を飲むなど「何もしない」企画のあり方を検討



参考
(既出)



- ✓ YORUBEの会の今後
⇒ 季節ごとに変わる山の姿を楽しもう
⇒ 山遊びワークショップとタイアップ

課題チャレンジグループ

報告シート
(企画ごとに作成)

企画名：【中原区のエリア記者になる！】

テーマ	中原区の問題についてテーマを決めて現状を取材し、問題点は何か、どうしたらよいかを考え、市民に分かりやすく伝えていく企画です。
内容	意外と市区町村の深掘した情報を目にすることは少なく、地元の人でも知らないことは多いと思います。現状を知ること、市民の心配を和らげる、或いは、少し危機感を持って行動することを目的とします。
場所	中原区の市民館や市民活動センターなどを活用します。
頻度	3ヵ月間の短期集中！
その他	上記に書いた内容は概要です。よろしくお願いします。

企画の発表

YORIAI（定例会）

なかはら宝さがし隊グループ

杉妻さん

なかはら宝さがし隊グループ

報告シート
(企画ごとに作成)

企画名：みんなでつくる宝の地図、区民祭出展企画

テーマ	私のまちを知り、私のまちへの関心を生む 「私のやりたい」と「まち」をつなぐ、小さなきっかけを作る
内容	「このまちのどこが好き？ 君なら答えはなに？」を問いにして 来場者による大きな白地図上への投票・投稿で「宝の地図」を描く 地図づくりを通して、まちを知り、関心を持つきっかけをつくる
場所	等々力緑地 とどろきアリーナ 区民祭SDC出展ブース（予定） （令和4年10月16日（日）10：00～）
頻度	Slackやオンライン会議を中心に、本番まで随時打ち合わせを実施 事前準備や本番対応可能な方、関心がある方、ぜひご一緒しませんか
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 区制50周年記念PR動画「このまちのどこが好き？」を活用・ キノコさんの「キノコラリー」との連携開催を目指して鋭意調整中・ 地図の用意にあたりイラスト等が得意な方などを大募集中！

Nakahara's Treasure Expedition Team

区民祭企画

みんなで作る宝の地図

この街のどこが好き？ 君なら答えはなに？



2022年9月13日

なかはら宝さがし隊チーム会



出展：この街大スキ武蔵小杉、武蔵小杉東急スクエア

実施イメージ



動画を観て



地図上に投票して




アンケート回答

区民祭SDCブース企画. みんなでつくる宝の地図について

みんなで作る宝の地図

この街のどこが好き？ 君なら答えはなに？を問いに
中原区の好きなところ宝の地図を区民祭来場者で描いていただく
地図づくりを通して、まちへの関心を持つきっかけをつくる

キノコラリーと連動して

ラリーと連動して楽しく実施！
ラリーに参加しない方も地図づくりに参加できるように考慮して

区制50周年記念と絡めて

中原区制50周年記念「中原区をもっと好きになる」
プロジェクトと上手く絡められれば理想



実施ステップ みんなでつくる宝の地図づくり

- ステップ1. 「このまちのどこが好き？」のムービーを観る
 - SDC出展ブースで中原区PR Movie「このまちのどこが好き？」を観ていただく
<https://youtu.be/OHEKm-ZvZk>
 - 🗺ラリー参加者の方にはラスボスとしてSDC出展ブースで掲載されたQRコード経由で視聴
- ステップ2. 大きな地図上の自分の好きな場所にシールを貼る
 - ブースに用意された大きな中原区マップ上に掲載された自分の好きなところにハートやいいね！のシールを張って貰う。
- ステップ3. 好きな場所が他にあれば付箋で書いて貼る
 - 掲載箇所以外にも自分の好きな場所などがあれば付箋で書いて貼っていただく
 - 🗺ラリー参加者の方には石碑？カードに記入して貼っていただく？
- ステップ4. アンケート回答、記念品を受け取る
 - 宝の地図づくり、🗺ラリーが楽しかったか簡単なアンケート実施
 - その他、あなたのやってみたいことは？など、SDCに関連する簡単なアンケート項目を検討
 - 区役所に用意いただいた記念品を受け取る（🗺ラリー参加者も同様）
- ステップ5. 「中原区をもっと好きになる」プロジェクトページから応募投稿（希望者のみ）
 - 中原区制50周年記念「中原区をもっと好きになる」プロジェクトの記念品応募フォームから投稿して貰う（QRコード経由で）
https://sc.city.kawasaki.jp/multiform/multiform.php?form_id=7028



以上

企画の発表

YORIAI（定例会）

交流会グループ

横井さん

3. 区民祭について

4. その他（次回日程等）

○次回日程

日時：令和4年10月19日(水) 18:30～

会場：中原区役所・オンライン

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって開催方法が変更になる場合があります。

＜問い合わせ＞ 中原区役所企画課 電話：044-744-3149(平日8:30~17:00)
F A X：044-744-3340 メール：65kikaku@city.kawasaki.jp

交流タイム